

中学生たちの貢献をテーマ

地域貢献を熱く議論

熱田で市立中「生徒会サミット」



「アシ川」(中日新聞社後援)が十七日、熱田区の市教委セミナーで開かれた。多くの生徒が東日本大震災を教訓に、清掃活動やあらわしごとを通じて、地域のつながりを強めてほしいと訴えた。また、生徒会主幹の生徒会の生徒らが地域の問題を話し合つた。生徒会が主張するには、地域の輪が自殺防止にむけめの意見が注目される。張。南北の男子中学生(一)が飛び降り自殺したじみが問題を受け、参加者からは、地域の輪が自殺防止にむけめの意見が注目される。

災害予測図作りなど提案

父流で自校防げろ

交通安全

横断歩道

● 合格祈願 ● 花束い
● 自動車塗装 ● 安全祈願
● 初宮詣り ● 七五三詣
● 地鎮祭 ● 墓工祭
● 各種ご祈祷 ● 出張祭
年 中 受付

だ。つらりと手の拳を握り、胸に抱きしめた。「名古屋からた」「はな」と話した。

広がれば中学生の自殺
を念頭に「地域の輪が
自然で咲いていくを集め
ては」名古屋からた。

長会長の辻正人・高蔵
小校長は「地域に貢献
する」には、自分の周
谷の神殿へ参拝する
三周年で生徒会長の神谷
空良君(十四)は「かた
じがて咲る」ひ話を
されば(自殺)(少な
く区域のながり子へみつけてへんだけ
どが地域の良き話を
されば(自殺)(少な
くどが心を失ふる、こ
じか「と迷ふた。

一づは夏祭りを通じた
交流を振舞。祭りで危
険箇所を絶するアーチ
を発表した年のなま
国大会が八月に福島市
内からも一人が参加す
る。

●合規折疊車・瓦扶梯・安全籠・七五工場等
●初音講習会・地鎮祭
●各種二輪車・出張所受付等
●慢歩分野の区画の所や
もらはねはねはねはねはねはねはねはねはね
で「お」語じた。
長会長の洋正人・高藏
じのアーティマ。発表
をめく、交流を深める
講習会に市小中学校
生中受付

**堀川再生
浅井 敏**
**中部日会所属
(港区)**